



新入社員のみなさん! 入社おめでとうございます!

初めての仕事や職場に対する不安や悩みはありませんか?

私たちJR東日本労働組合(東日本ユニオン)に

気軽に相談してください!



東日本ユニオンで私たちとともに働きやすい職場を創りましょう!

また、庄内統括センターでは61%、新潟乗務室で40%、新潟乗務室は90%であり、各箇所でも100%を目指していくが、いつまでという決めはなく、進め方は箇所の判断に任せているとしました。

◆ 長岡統括センターにお

業務融合の拡大について支社の考えを質す

申12号「モビリティサービス系統における体制見直しについて」に対する申し入れ団体交渉①

新潟地本は2月18日に、申12号「モビリティサービス系統における体制見直しについて」に対する申し入れの団体交渉を行いました。施策を担う社員が働きがいを実感し、安全安定輸送と質の高いサービス提供が実現できる施策としていくため議論を行いました。

昨年12月に支社側より大、3両以上のワンマン運転の導入を見据えたE1イ・サービシステムにおける29系車両の改造工事の体制見直しについてでは着手もあわせて提案され業務融合の拡大として、乗務員による新幹線列車扱い行路の追加をはじめ駅業務融合行路数の増や、運送と質の高いサービス提供が実現できる体制の見直しとしていくためには労使で更なる議論が必要

また、ワンマン列車の拡大や全ドア開扉区間の拡大を行うといったものです。長岡統括センターにおける業務融合の拡大

長岡統括センター所属の進捗状況を質しました。支社側は、2月1日現在の進捗状況は38%であり、100%を目指すのが休職等の社員の事情もあり、養

いて新幹線列車扱い行路を追加した目的を質すと支社側は、業務融合を進めることで社員の活躍フィールドや業務領域を拡大し、新たな価値創造に挑戦していく考えであるとの回答を示しました。

◆ 社員の活躍の場を拡大しなければならぬ理由を質すと支社側は、社員の働きがいの向上だとして、新幹線列車扱いを乗務員が行うことで、駅社員も他の業務を行う時間が取れることから、双方が活躍フィールドを拡大することができるとしました。

◆ ダイヤ改正以降の長岡統括センターの社員数について支社側は、現行と変わりはないとしました。制度見直しにより年間休日が増えることから、社員数は変わらずに年間休日を増やすことが可能なか質しました。

支社側は、年間20日の年休を取得しても対応可能な要員は確保して、休日増は可能であるとの認識を示しました。

◆ 列車扱い業務の見極めを終えている乗務員の人数を質すと支社側は、現在は31名が終えていて、3月末までに合わせて40名が見極めを終える予定だとしました。

◆ 気動車免許取得の養成組であるDC組の行路に業務が設定されたことから、乗務員養成の考え方を質すと支社側は、鉄道オペレーションを遂行するため必要な教育を実施していく考えであると回答しました。

◆ 職業業務をDC養成組に入れた目的を質すと支社側は、目的は職業業務に従事する機会の拡充であり、他に意図した狙いはないとしました。

◆ 免許取得に向けた見習いを行う上で当該行路に業務するのか質すと、長岡統括センターから兼務で転換教育している社員もいることから検討中であり、まだ決まっていないとしました。

◆ DC転換を目的とした行路設定なのか問うと、駅業務の時間は技能講習時間に含まれず、免許取得には不要であり、DC転換を目的とした行路設定ではないとしました。

◆ 長岡統括センターから兼務で転換教育を行う場合の取扱いについて質す

◆ 長岡統括センターでの相互運用の進捗状況を踏まえれば、列車扱いという新たな業務を進めるよりも車掌として乗務する教育を進めるべきではないかと主張しましたが、支社側は意見として承ると述べるにとどまりました。

新潟乗務室のDC養成行路への職業業務の設定

支社側は、兼務者は「職業業務」を行わずに転換教育の時間に充てるか、見習いだけ当日の変更とするか、臨時行路とするか、まだ検討中だとしました。

◆ その上で、新潟乗務室の社員がDC転換をする場合は「職業業務」を行うことはあるかもしれないが、転換のための兼務者は「職業業務」は不要と考えているとしました。

◆ 組合側は、これが可能で

◆ 庄内統括センターでの運転士・車掌混在行路

◆ 運通列車が1往復のみであり、ご利用状況から4両編成としていてワンマン化ができなかったが、将来この列車もワンマン化となることも見据えて車掌行路だけの行路に入れず、今ダイヤ改正から混在行路としたとしました。

◆ 車掌専属社員について、今後どのような考えで運用していくのか質すと、車掌業務以外でも様々な業務を経験してもらいたいとして、社員個人の希望等を把握していくとの考えを示しました。

